

2025 年 10 月 30 日

報道関係者各位

アルファバスジャパン株式会社
加賀電子株式会社

アルファバスジャパン、国内バス事業者を対象にユーザー会を発足 世界最大手のバッテリーメーカーCALT社との戦略提携で製品力の向上をコミット

加賀電子株式会社（本社:東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員:門 良一）の連結子会社である株式会社エクセルおよびEV（電気自動車）バスの輸出入・販売を行うアルファバスジャパン株式会社は、これまで中国・ALFAバス社製EVバスを導入いただいた国内のバス事業者の皆様を対象にユーザー会を発足いたしました。

1. ユーザー会について

本ユーザー会は、アルファバスジャパンとユーザー企業の交流の場であるとともに、共通課題の研究や広報活動によるEVバス普及、ユーザー企業同士のEVバス運用に関する技術的・業務的な知見を共有し合う場として、山梨交通、京成バスグループ、京王グループ、西東京バス、東急バスなど国内の有力バス事業者14社、自動運転関連企業2社の計16社を会員として発足し、第1回総会を2025年10月20日に開催いたしました。

今後、ユーザー会の定期開催を通じて、各会員企業の取り組みや最新の製品動向、活用事例などの情報交換が行われるほか、ユーザー企業同士の交流を通じて共通課題の解決策や、より効率的な活用方法を発見していただける場となることを期待しています。

2. ALFA バス社製 EV バスについて

ALFA バス社製 EV バスは、バッテリーからの電気のみで走行するため、CO₂など排出ガス量をゼロにすることが可能となるなど環境性能に優れています。また、搭載されたバッテリーは、バス後部外側に設置された AC コンセントから非常用電源としても使えるため、災害発生時の避難所などで防災ステーションとしての役割も期待されています。

<主な製品ラインナップ>

●大型 EV バス『ECITY L10』

「ECITY L10」は、全長 10.5m、最大 76 名が乗車できる路線バスタイプの大型 EV バスです。日本のワンマンバス構造要件に適合しており、お客様の要求に対応した完全日本仕様となっております。また、ノンステップバス認定にも対応しており、最新のワンマン機器の搭載が可能です。モーターによるスムーズな加減速と静寂な走りは、バスをご利用いただく方に快適な車内空間を提供し、運転士の作業負担を軽減します。次世代高出力充電規格である CHAdeMO2.0 にも準拠しています。

●小型 EV バス『ECITY L6』

「ECITY L6」は、日本国内の道路事情を勘案した全長約 6 mの小型サイズながら、バッテリーをリアとルーフに分散配置することで、全長 7 mクラスと同等の最大 29 名が乗車できる室内空間を確保しています。

先ごろ閉幕した『2025 年日本国際博覧会』では、運営参加サプライヤーとして同型車 2 台を協賛し、万博開催期間中、国内外から大阪・関西万博へ来場される賓客や万博関係者の会場内輸送車両として円滑な業務遂行・運営を支援いたしました。

ALFA バス社製 EV バスは、2012 年に中国 EV バスメーカーとして初めて EU 認証を取得、中国では累計 2,500 台、欧州では 200 台が導入されています。国内では 2021 年に四国電力坂出発電所向けに第 1 号を納車して以来、これまで大型バス、小型バス併せて累計 70 台を販売しております。

3. 中国 CATL 社との戦略的提携について

一般のユーザー会第 1 回総会では、中国のバッテリーメーカーである CATL 社（寧徳時代新能源科技、本社：中国・福建省寧徳市）との戦略的提携が発表されました。同社は、EV 用バッテリーでは 38%、エネルギー貯蔵システム用バッテリーでは 36%のシェアを持つ、世界最大手のバッテリーマネジメントシステムメーカーです。

とりわけ、EV バス向けソリューションでは、2020 年から 2025 年の間に全世界で販売された新エネルギーバス（EV バスを含む）42.5 万台のうち、同社製バッテリーを搭載した EV バスは 29.7 万台、その世界シェアは実に 70%にのびます。同社は、新世代の EV バス向けソリューションとして、高密度、超長寿命、薄型設計等を特徴とする新型バッテリーの量産を開始しました。ALFA バス社は、これらの技術的優位性を高く評価し、次期製品群より全面的に同社製バッテリーを採用することを決定しております。

今後、ALFA バス社が製品展開を予定している EV バスは、CATL 社製バッテリーに切り替えることで、1 充電当たりの航続距離は 330km（現行比 37.5%アップ）、10 年または 80 万 km で容量維持率 70%の超長期品質保証のメリットをユーザーに提供することができます。また、重量・体積当たりのエネルギー密度を向上させたことで、軽量化による十分な航続距離と、小型設計により広々とした車内空間を実現することができます。



大型 EV バス『ECITY L10』



小型 EV バス『ECITY L6』

4. 株式会社エクセルの概要

- 1)会社名 : 株式会社エクセル (<https://www.excelweb.co.jp/>)
- 2)代表者 : 代表取締役 社長執行役員 池田 光仁
- 3)本社所在地 : 東京都千代田区神田松永町 20 番地 加賀電子本社ビル 9F
- 4)設立 : 1961 年 7 月 25 日
- 5)事業内容 : 液晶等表示デバイス、集積回路、半導体素子、その他の電子部品
および電子機器の販売ならびに輸出入

5. アルファバスジャパンの概要

- 1)会社名 : アルファバスジャパン株式会社 (<https://alfabus-j.com/company>)
- 2)代表者 : 代表取締役社長 黄 坤達
- 3)本社所在地 : 東京都千代田区神田松永町 20 番地 加賀電子本社ビル 9F
- 4)設立 : 2019 年 12 月 23 日
- 5)事業内容 : EV バスおよびその関連部品の輸出入および販売
発電および充電用設備機器の輸出入および販売

【本件に関するお問い合わせ先】

■ビジネスに関するお問い合わせ

アルファバスジャパン株式会社
〒101-0023 東京都千代田区神田松永町 20 番地
TEL: 03-5657-0485 / FAX: 03-3258-3812
担当：取締役 副社長 伊東 信輔
(sales@alfabus-j.com)

■報道機関からのお問い合わせ

加賀電子株式会社
〒101-8629 東京都千代田区神田松永町 20 番地
TEL:03-5657-0106 / FAX:03-3254-7133
担当：IR・広報課 稲垣康弘
(y_inagaki@taxan.co.jp)